

決勝戦展望

＜過去3年間の主な戦績＞

平成 13 年度…関東選手権 5 位、総理大臣杯 2 位、リーグ戦 4 位、インカレ 1 位
平成 14 年度…関東選手権 5 位、総理大臣杯優勝、リーグ戦優勝、インカレ 3 位
平成 15 年度…関東選手権 3 位、総理大臣杯優勝、リーグ戦優勝、インカレ準優勝

総理大臣杯過去 3 年の戦績

＜第 25 回大会・準優勝＞3－1 鹿屋体育大、1－0 国士館大、3－0 中京大、1－2 阪南大
＜第 26 回大会・優勝＞3－0 広島大、5－1 関西学院大、3－2 高知大、5－2 国士大
＜第 27 回大会・優勝＞1－0 関西大、3－0 筑波大、0（5 PK 4）福岡大、1（6 PK 5）1 阪南大

2004. 7. 11 FINAL

中後率いる駒大の攻撃と江添率いる桃山学院の強固なディフェンスの対決は白熱すること間違いなし

中後雅喜

江添建次郎



後列左から廣井、鈴木亮、塚本、中後、赤嶺、牧野。前列左から小野里、中嶋、小林亮、筑城、鈴木祐（撮影・野澤俊介）

駒澤大学 × 桃山学院大学 攻撃の駒澤、守備の桃山

こばやし りょう／DF／4年／駒大屈指のマルチプレイヤー。鈴木祐輔出場停止の決勝戦、DFラインを統率する

あかみね しんご／FW／3年／チームのエースへと成長した赤嶺。高い得点能力と勝負強さを兼ね備える

かん /MF /2年/その左足から繰り出されるFKは駒大の驚異となるだろう

精神力が勝利へのカギ

準決勝、明大に勝利し4年連続決勝の舞台へと駒を進めた駒大。大臣杯では無類の強さを見せており、現在11連勝中。好調の要因に赤嶺、原のFW陣の活躍があげられる。赤嶺はその身体能力の高さを生かし、2回戦ではハットトリックを達成した。一方の原も得点の機会から遠ざかっていたが、準決勝では個人技を見せつけ2得点をあげた。このFW陣の好調はチームにとって好材料。決勝でも勝負強さを発揮してほしい。しかし、駒大に不安材料が無

いわけではない。累積警告によりキャプテン鈴木祐の出場停止。ディフェンスの要、そしてチームの精神的支柱である鈴木祐の不在の影響は小さくない。しかし、廣井、桑原らバックアップメンバーの能力も決して引けをとらない。鈴木祐の穴をしっかりと埋めてくれるだろう。

対する桃山学院大学はJリーグでの監督経験もある副島博志が監督に就任し、関西チャンピオンになったチーム。その中心選手は昨年のユニバ代表だったDF江添建次郎。駒大が江添率いる桃山学院大ディフェンスをどうこじあけるかが、勝利へのカギとなるだろう。

果たして、駒大は前人未踏の3連覇を達成することができるのか。7月11日、長居スタジアムで選手たちの意地と意地がぶつかり合う。

第27回大会

決勝戦ハイライト

★駒大1(6PK5)1阪南大

【阪】26分：大西容平（安部雄二郎）

【駒】69分：赤嶺真吾（橋本早十）

PK戦経過

【駒】102030405×6070

【阪】1×20304050607×

◆駒大メンバー 網掛けは在学中選手

GK 牧野利昭、DF 桑原 靖、鈴木祐輔、小林 亮、筑城和人、MF 中後雅喜、橋本早十（82分永井健太、100分関 光博）、中田洋介、田中成信、FW 原 一樹（74分巻佑樹）、赤嶺真吾、SUB 浦原肇一、栗原建次、廣井友信、岩本哲也

一昨年同じ決勝の舞台で敗戦を喫した相手である阪南大を迎えた決勝戦。先制を許した駒大だが後半赤嶺のゴールで同点に追いつく。しかしその後両者一歩も譲らぬ戦いで延長戦に突入。延長戦を終えても決着がつかず、試合はPK戦にまでもつれ込んだ。PK戦では頼もしく成長した守護神牧野が起死回生のセーブを見せ見事一昨年の雪辱を晴らし、駒大が連覇を達成した。

駒大チーム内得点ランキング

4得点 赤嶺真吾（FW・3年）
2得点 原 一樹（FW・2年）
中嶋祐太（MF・4年）

Team Data

創部 1931 年
部長 林 達也
監督 秋田浩一
コーチ 青木賢司、上畑政博、林 英規、岡田誠史、中吉裕司、杉山英嗣
主将 鈴木祐輔
主務 高野道弘

Player Data

ポジション	背番号	名前学年	前所属	一口メモ
[GK]	①	牧野利昭(3)	西武台	関東選抜A
	②	太 洋一(4)	市原 Y	元 U-16 日村学園高
	③	三架寛士(2)	鹿島 Y	元 U-18 日本代表
[DF]	②	桑原 靖(2)	清水商	冷静な判断と正確な守備
	③	大澤陽介(4)	千葉敬愛	優れた身体能力
	④	小林 亮(4)	武南	大学選抜
	⑤	鈴木祐輔(4)	武南	関東選抜A
	⑫	桐原聡太郎(4)	鹿児島実業	一対一に強い
	⑬	筑城和人(2)	清水商	粘り強いディフェンス
	⑮	廣井友信(2)	前橋育英	元 U-18 日本代表
	⑯	菊池光将(1)	浦和 Y	積極的なプレー
	⑰	石井晃一(3)	市原 Y	堅実なプレー
	⑱	相山泰紀(4)	韭崎	ハードマーク
	⑲	塚本泰史(1)	浦和東	正確なパス
	⑳	菊池光将(1)	浦和東	優れたボディバランス
[MF]	⑥	中後雅喜(3)	市原 Y	ユニバーシアード代表
	⑦	大瀬良直人(4)	大津	テクニシャン
	⑧	中嶋祐太(4)	四日市中央	巧みなパス
	⑭	新川真之介(2)	東福岡	優れたサイド攻撃
	⑮	鈴木亮平(3)	丸岡	貪欲なプレー
	⑯	岩本哲也(3)	市立船橋	元 U-16 日本代表
	㉑	小林竜樹(1)	前橋育英	無限のスタミナ
	㉒	八角剛史(1)	市原 Y	優れた戦術眼
	㉓	小野里銀児(1)	総和	強固なプレス
	㉔	根本真吾(3)	水戸商業	正確なクロスボール
[FW]	⑨	赤嶺真吾(2)	鹿児島実業	大学選抜
	⑩	関 光博(4)	國學院久我山	ドリブル突破
	⑪	原 一樹(2)	市立船橋	U-20 日本代表
	⑬	東平大佑(1)	丸岡	日本高校選抜
	⑳	山崎 翼(2)	桐光学園	恵まれた身体能力

Formation



発行人 永峰 綾
スタッフ 野澤俊介 越智千絵子
山本麻紗子 市川紗織 伊藤優香
遠藤雅之 川崎篤彦 関 翔一
深松美里 宮下邦彦 内田浩嗣
〒154-8525 東京都世田谷区駒澤 1-23-1
駒澤大学マスコミ研究所内駒大スポーツ・サッカー部 E
メール forzakonezawa@comail.com
TEL/FAX 03 (3418) 9556 発行人 永峰 綾